

人生の肖像：芸術に見る子供の人生 名古屋とボストンとの作品交流

この展覧会は第6回年次の名古屋とボストンとの作品交流を記念します。この特異なプロジェクトは名古屋とボストンの若い世代をつなげ、そして名古屋ボストン美術館と米国ボストン美術館との国際的なパートナーシップを祝います。本年の時点で、約7百人の子供がこの作品交流に参加しました。今回の成果は共同作品の創作です。

米国ボストン美術館と愛知こども芸術大学の夏休み美術教室に参加している子供達は影絵作りに挑戦しました。日本の学生は「愛と美の女神ヴィーナス」という移動展覧会に触発され、「私が美しいと思うもの」というテーマを追求しました。ボストンの学生は、米国ボストン美術館が所蔵している動物をモチーフとした絵を使い、「美術館の動物園」を作り上げました。その結果生まれた作品が2009年の夏、名古屋ボストン美術館で出展されました。